

# 地域社会のために

高い公共性を有する鉄道事業を営む当社にとって、今後も持続的に発展していくためには沿線を中心とする地域社会との共生は重要な使命です。

今後も当社では事業活動を通じて、地域社会に貢献できる活動を継続していきたいと考えています。

## 明日を担う世代のために

### ALL KEIHAN サンクスフェスタ

京阪グループでは、お客さまへの感謝の気持ちをお届けするとともに、もっと京阪グループを身近に感じていただくため、「ALL KEIHAN サンクスフェスタ」を毎年開催しています。

#### ◆ 京阪ファミリーサンクスフェア inひらパー

平成20年7月25・26日の2日間、ひらかたパークへの入園を無料とし、イベントホールで鉄道イベントを実施しました。約7,500名のお客さまが来場されました。



▲京阪ファミリーサンクスフェアinひらパー

#### ◆ 大津線感謝祭

平成20年11月1日に錦織車庫内を開放し、大津線に対する理解を深めていただくイベントを開催しました。約3,000名のお客さまが来場されました。



▲大津線感謝祭

#### ◆ 京阪グループサンクスフェア

平成20年11月にオープンした「KiKi 京橋」内の京橋花月に、抽選で250組500名を招待しました。

### ちびっこアーティスト号

「新しい町へGO!ぼくとわたしの夢のせて」のテーマに、沿線の小学生以下のお子さまから絵画2,785枚の応募がありました。最優秀賞2点と優秀賞166点を車内に展示し「ちびっこアーティスト号」として、平成20年11月8日～30日まで運転しました。初日には中之島駅で出発式を行い、最優秀賞の表彰とテープカットを実施しました。

また、駅長賞と入選作品を「ちびっこアーティストギャラリー」として淀屋橋駅ほか5駅で展示したほか、全作品をひらかたパークのイベントホールで展示しました。



▲「ちびっこアーティスト号」の車内



▲出発式

### 「きかんしゃトーマス」 ラッピング電車

京阪線・大津線では、「きかんしゃトーマスとなかまたち」のキャラクターを描いたラッピング電車を平成18年夏から毎年デザインを変えて運転しています。



▲きかんしゃトーマス号(京阪線)

夏休み期間にはスタンプラリーを実施したほか、平成21年1月の運転最終日には中之島駅・坂本駅で列車を展示するなど、「鉄道の楽しさ」を感じていただく機会を提供しています。

### こども110番の駅の取り組み

平成17年4月から関西の鉄道事業者32社局と共同で「こども110番の駅」に取り組み、現在京阪線全60駅、大津線4駅で実施しています。子どもが助けを求めてきた場合に保護し、子どもに代わって110番通報を行うなどの対応をとります。今では関西での取り組みが全国に広がり、北海道から九州まで172社局2,896駅(平成21年4月現在)で実施しています。



▲こども110番の駅

### 学生への体験学習、 見学会の実施

平成10年度より大阪府寝屋川市、門真市の全中学校を対象に車両工場での体験学習を実施し、平成20年度は7校の受け入れを行いました。

また工場見学会も随時実施し、平成20年度は沿線の幼稚園や学校だけでなく、北海道など遠方の高校の修学旅行のグループ学習まで、26団体約1,000名の見学者をお迎えしました。



▲体験学習